

2014年11月22日

関東親睦会

三谷武久 (3E)

浅木哲夫 (7C)

## 第6回全国高専同窓会連絡会 参加報告

日時：2014年11月22日（土）13：00～16：30

場所：お茶の水ホテルジュラク

参加高専：苦小牧、旭川、茨城、東京、長岡、長野、東京都立産業技術荒川、  
東京都立産業技術品川、富山、石川、福井、沼津、豊田、鳥羽商船、和歌山、  
米子、広島商船、呉、宇部、大島商船、阿南、香川詫間、高松香川、新居浜、  
高知、有明、佐世保、大分、都城、

参加者：上記29高専より、会議参加38名・懇親会参加35名

関東親睦会より、三谷幹事・浅木事務局が、会議と懇親会に参加

オブザーバー：高専機構、ヒューマンネットワーク高専、全国高専人ネットワーク、  
高専カンファレンス

連絡会詳細；

### 【第一部】 会議（13：00～15：00）

会議は当初、13：00～14：00の予定であったが、議論の白熱により、予定を大幅に超過した。

メインテーマは、会則の内容検討と、その決定。

討議に入ったが、会則の中の、この会の目的に関して、いろいろな議論が噴出し、会議は紛糾した。口角泡を飛ばす場面もあった。この会の目的に関し、主な意見は以下の通り；

- ① この会の目的：いわゆる、一般的な同窓会でいいのではないか。
- ② この会の目的：高専を巡る状況は厳しい。文科省内での議論では、予算も削られ、ある地域の高専の統合も視野に入れた予算削減の話があることも伝え聞く。出身高専が無くなってもいいのか。もっと政治的な活動をも視野に置いた活動ができるような組織に作り上げる必要がある。
- ③ 政治的な活動は、別組織を作って活動すればいいのでは・・・

結局、結論は出なかった。

今後の動きとして、全国の高専にアンケートを送付し、その結果により、今後の活動の方向性を決定する ということが提案され、承認された。

【第二部】 懇親会（15：00～16：30）

懇親会は当初、14：00～16：00 の予定であったが、会議が長引いた為、15：00～16：30 へと変更された。懇親会は、至って和やかな雰囲気で行われた。



高知高専 校友会会長 久保英明氏ご挨拶



来賓 高専人ネット代表 佐藤義隆氏（元東京高専教授、数学）ご挨拶



関東親睦会より、三谷幹事と浅木事務局が参加した。

各高専同窓会の活動資金について、いくつかの高専同窓会に質問したが、ほぼ同様であった。どこも、卒業時に集金している模様。具体的な金額について情報を得たのは、東京高専と阿南高専。

東京高専同窓会は、卒業時 5,000 円徴収。ただし、同窓会として、ほとんど活動していないので、現在、1,000 万円程度、残額があるとの事。(東京高専同窓会、正木会長談)

阿南高専は、卒業時 10,000 円、年会費として 2,000 円徴収している。懇親会費は、その都度徴収。(阿南高専同窓会 関東支部長・高橋氏、事務局・田中氏談) 尚、毎年の懇親会の日時・場所は、固定しているとの事。

以上